

事 務 連 絡
令和 6 年 10 月 11 日

都道府県下水道担当課長	殿
政令指定都市下水道担当部長	殿
(上記、各地方整備局等経由)	
市町村下水道担当部長・課長	殿
(上記、各都道府県経由)	
日本下水道事業団事業調整課長	殿
都市再生機構下水道担当課長	殿

国 土 交 通 省 水 管 理 ・ 国 土 保 全 局
下水道事業課事業マネジメント推進室課長補佐

下水道工事における安全対策の徹底（その１の２）について （令和 6 年 9 月 1 0 日広島県広島市発注の工事に伴う死亡事故）

本年 9 月 1 0 日、広島県広島市発注のポンプ場電気設備の更新工事において、屋外から電動ウインチを用いてケーブル入線作業を行っていたところ、ケーブル取り回しの経由地点に設置していた滑車が負荷に耐えきれず、ウインチ操作をしていた作業員の胸部に滑車が直撃し、救急搬送されましたが、死亡するという事故が発生しました。

事故原因等を確認した結果、以下の点について安全対策の不備がありました。

- ・ 上下左右の屈曲が多い経路で電動ウインチを使用してケーブルを引き込んだこと。
- ・ 事前のケーブル占積率の計算が現場条件を反映したものでなく、ケーブルを入線する配管径の検討が不十分であった結果、占積率の基準を満たさない配管にケーブルを入線したこと。

事故原因等を受けまして、別紙のと通りの再発防止策を行うこととされました。

各下水道管理者におかれましては、引き続き工事現場へのパトロールを通じ、施工計画書等に基づく作業手順とおりの施工や安全管理の徹底を確認するとともに、当該再発防止策も参考として安全管理に対する指導を再度徹底することで受注者の安全意識の醸成を図り、事故の未然防止に努めていただくようお願いします。

【事故発生状況】

電動ウインチを用いて、屋外のハンドホールから1階を経由し、2階電気室へのケーブル入線作業を行っていた。

ケーブル取り回しのため、ウインチの向かい側約16mの床面に、アンカーボルト2本で滑車を固定し、これを経由させ引き込んでいたが、負荷に耐え切れずアンカーボルトが外れ、ウインチ操作を行っていた作業員に滑車が直撃した。通報を受けた救急隊により搬送されたが、死亡が確認された。

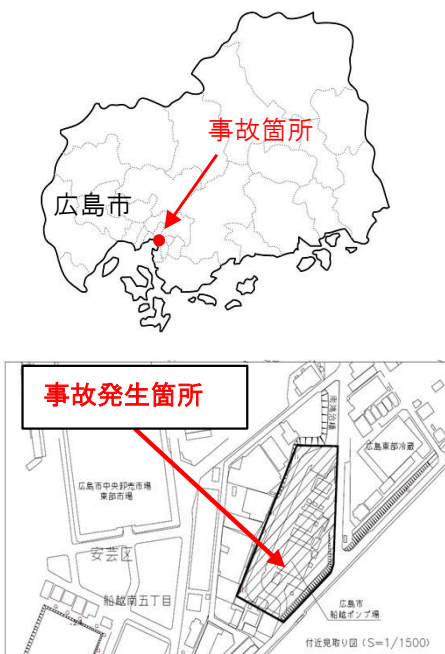
【事故発生原因】

- ・ 上下左右の屈曲が多い経路で電動ウインチを使用してケーブルを引き込んだこと。
- ・ 事前のケーブル占積率の計算が現場条件を反映したものではなく、ケーブルを入線する配管径の検討が不十分であった結果、占積率の基準を満たさない配管にケーブルを入線したこと。

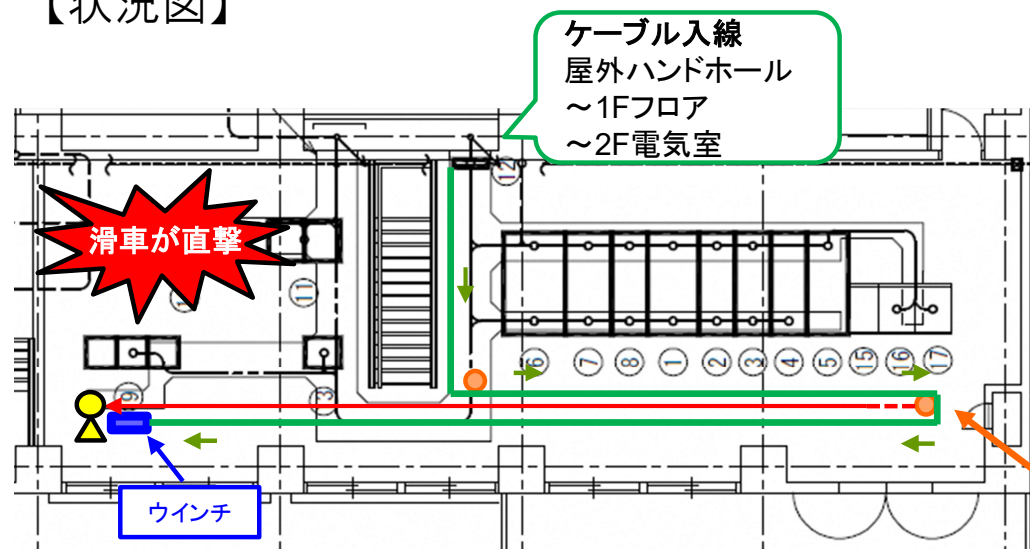
【再発防止策】

- ・ 場内ケーブル入線作業について、現場条件に応じて人力か電動ウインチを使用するか判断する。
- ・ ケーブル布設前の占積率計算の事前検討及び現況調査を十分行い施工手順へ反映することを徹底する。

【平面図】



【状況図】



ケーブル引込用ロープによる張力で滑車が作業員に直撃

【状況写真】

